

株式会社 プレシジョンワタナベ

SDGs宣言

2022年7月22日
株式会社 プレシジョンワタナベ
代表取締役 渡辺 直美

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

工場内一体型生産体制と改善提案力を基に、「品質」・「納期」・「価格」に挑戦し続け、お客さまのご要望に対応する製品・サービスを提供してまいります。

<主な取り組み>

- ・汎用機械の機動的な運用と工程の改善による納期の短縮
- ・一体型生産体制の活用により、小ロット・多品種に対応
- ・不良品発生時の即時対応と再発防止の徹底
- ・異業種分野への積極的な参入により、精密切削技術の拡大



「人権・働きがい」

社員一人ひとりと向き合い、“こころ”と“からだ”の健康づくりのきっかけを提供するとともに、積極的な人材育成により、やりがいのある仕事ができる環境づくりを実践してまいります。

<主な取り組み>

- ・OJTによる加工技術の教育と若手社員の育成
- ・健康診断後の診断結果のサポートによる社員の健康増進
- ・積極的なコミュニケーションによるメンタル面のサポート実施
- ・高齢者の積極的な採用による活躍できる環境の提供



「地域貢献・社会貢献」

地元人材の積極的な採用、寄付や地域コミュニティへの関与・参画、社会貢献活動を通じて、地域社会の発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地元人材の積極的な採用による雇用の創出
- ・地域イベントへの参加と地域貢献活動の継続実施
- ・地域の次世代を担う人材の育成



「環境」

廃棄物の適正な処理の徹底と省エネ推進によるエネルギーの抑制により、事業活動による環境負荷の軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・産業廃棄物の適正な分別・処理の実施
- ・エネルギー使用量の把握と削減に努め、LEDライト等省エネ設備への切替
- ・利用設備の長期利用の促進



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。